昭和52年10月5日
広報あじすと 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番㊥・〒754—12

印刷 阿知須砂郷よしの印刷

広報あじすと

No.311

町の住民登録人口
（52年9月30日現在）前月比
世帯 2,147世帯 ＋2
人口 8,286人 ＋14
（男3,914人 女4,372人）
（国勢調査 昭和50年10月1日）
世帯 2,113世帯
人口 8,137人
男3,771人 女4,366人

町ぐるみで防犯体制を!!

ねらわれるのは昼も夜も二時から四時

国民の防犯意識の高揚を図るため十月二十七日から十一月二日の一週間を「全国防犯運動」として一せいに展開されます。

昨年全国で起こった窃盗犯罪は全刑法犯罪の八十四％という多きにのぼり、その二割が侵入盗で「空き巣ねらい」「忍込み」となっています。

侵入盗は、窃盗犯のなかでも職業的常習犯人によるものの多く、また、主として一般家庭をねらうということから、大きな不安感を与えるだけでなく、家人に発見されると、強盗などの凶悪犯に早変わりするという危険性をはらむ悪質な犯罪でもあります。

「空き巣ねらい」は家人が家を留守にすることの多い午後二時から四時の時間帯を中心に午後のひとときがねらわれており、「忍込み」は午前一時から四時ごろの家族が寝しずまった時間帯がよくねらわれています。

警察では日常生活をおやかしている侵入盗対策については、平素から重点的に取り組んでおり、幅広い広報活動を通じて、地域住民の防犯意識の高揚と防犯設備の改善などの指導をしています。

また、町内には小郡地区防犯対策協議会から委嘱を受けた指導員が各地区に配置され、わたしたちの生活の平和と安全を守るため地区住民の助けあいの中心となるためにつくられたものです。不審者の発見、少年の非行防止、一般犯罪の防止、暗い夜道へ街灯の設置毎月十日の「防犯の日」に広報宣伝などの活動を行っています心配ごとがあれば、相談ください。（後記）

被害を防ぐには

○わずかな留守でも必ず戸締りをする。
○錠前は性能のよいものをつけ、出入口には補助錠をつける。
○外出するときは必ず隣近所に頼んでおく。
○一日以上留守にするときは、新聞、牛乳などは配達を断わるかとりかたづけを近所に頼む。
○多額の現金は家におかない。
○貴重品類は、万一に備え番号、型、特徴などを記録しておく。

ドロボウが入ったら

○ドロボウに出くわしたら、手出しをしたり、騒いだりしない。ドロボウの人相、着衣などよく覚えておいて、ドロボウが退散したら一一〇番をする。
○ドロボウがほかの部屋にいるのを見つけたら、家をぬけ出し、隣の家に助けを求め一一〇番する。
○現場は捜査のカギとなるので勝手にいらわない。

「あき巣ねらい」「忍び込み」「ひったくり」「自転車ドロボウ」「サギ」「押し売り」「痴漢」「誘かい」「暴力行為」などを見たり聞いたりしたら警察か近くの防犯連絡所指導員に連絡ください。指導員はつぎの方々です。（順不同）

（小西）平海武二（小南）武安勝（小西）平海武二（小南）武安勝（中郷）細田政信（前山）柳井留穂（桑地）岩崎仁三（恵比須）河村豊（南祝）酒井好孝（東）細田義雄（北祝）林章一（細北）岡田歳一（長）猪野敏夫（寺河内）上村亮二（西条）細田重光（細南）福増博人（砂三）藤野太助（砂二）西村洋太郎（砂一）磯金明二（中村）村田浩二（飛石）早瀬定甫（岩前）中野新吾（岩上）大岬開人（岩西前）上野武一（岩辻）石田友之（岩西）田辺智雄（門松）竹重方一（旦東）重田昌則（神の原）中尾佐多彦（旦西）中村稔（岡）松崎勝正（旦北）伊藤孝（赤迫）弘中忠人（引野）芥川尚雄（向井関）大田義治（浜表）大下武夫（仙在）中戸剛（野口）古川良雄（源河）国重弘之（秋川）兼重佳昭（井関）福富新治（河内）松永哲夫

派出所に留守番電話

勤務員が不在のとき 公衆二〇四一が応待

阿知須警察派出所に留守番電話が設置されました。

勤務員が不在のとき、女性の声で応待に応じます。住所、氏名、電話番号、用件をいってください。勤務員が帰えり、電話をさしあげます。

なお、急く事件、事故は「一一〇番」へ連絡ください。

留守番電話はTEL二〇四一。

火事とまぎらわしい煙火は届出が必要

火災とまちがいやすい煙（草等のこがし物）または火炎（古材、タイヤ等の焼却）を発するおそれがある場合には、火災と区別するため、予定日の三日前までに町災通防災対策室へ届出が必要です。

丸塚古墳群を保護保存

初めて町指定文化財に

町教育委員会は丸塚山の東側丘陵地帯に散在する丸塚古墳群五基の中央を走り、養道の末端で大きく開いている。これは溝水の多いのうち二号をのぞく四基を昨年小玄室の排水が目的で掘られたものとみられる。

土器については四点の須恵器と土師器や須恵器の破損品が検出された。

四号古墳では内部に通じる養道の端がかつての海にごく近い所から出ており、当時製塩で生業を立てていた一族の長の古墳ではないかと見られており、とく珍しいものです。土器は原形のまま食物等を入れる「高つき」が一セット、酒を入れる「はそう」（徳利）等を検出した。

この発掘により、築かれた時期は六世紀後半が推定され、経済生活を行った一族の族長のものであることをとらえることができる横穴式右室を内部主体とする円墳である。

これらの古墳は、いずれも玄室（えんどう＝古墳の入口のこと）と前室を備えた複室の右室を主体とする基本的なもので数少いものである。

以上、発掘結果で解明され、町教育委員会はこれらを将来にわたり形状を保つよう保護、保存に努めることになりました。

丸塚古墳群を町指定文化財に進言した文化財審議委員はつぎの方々です。

▽小野忠凞　山口大学教育学部教授・理学博士
▽松村　茂　県議会事務局次長兼総務課長
▽河村乾二郎　徳山工業高等専門学校助教授
▽吉本一雄　県文書館研究員
▽片山宥賢　住職

（写真は四号古墳から検出した普の食器等（須恵器））

中尾町長ブラジルへ

この間助役が職務代理者

中尾町長は在伯山口県人会五十周年記念式典に出席のため十月七日出発し、本町出身の方々と現地や本町の様子などについて懇談を行い、ブラジルを視察し、十月二十二日帰国の予定です。

この間、飯田宏史助役が町長の職務代理者をつとめます。

なお、本町からブラジルに移民された方を町広報等で調べたところつぎの方々が渡伯されていることがわかりましたが、万一調べおとしがあるかもしれません。この外でご存知の方がありましたら総務課企画係にお知らせください。

順不同

古田正夫（東区）
中原正好（桜川）
長尾勝一（河内）
西田康一（恵比須）
磯中雄一（西条）
長井良治（河内）
長井義朗（河内）
中本常男（岩前）

お知らせ

苦情や意見をどうぞ

十六日から行政相談週間

行政管理庁は十月十六日から二十二日までを「行政相談週間」として、行政についての相談に応じます。

役所の仕事への苦情や意見、相談ごとがあれば、行政相談員、橋本正夫さん（砂郷一区）にお申し出ください。無料、秘密はまもります。

家庭生活の悩に返答 くらしの学習相談室

県教育委員会は家庭生活に関する勉強をしたいと考えている人、いま勉強している人、学級やクループで勉強をすすめようとしている人などで疑問や困難なことができたとき、その勉強のすすめ方等について相談に応じる「くらしの学習相談室」を八月から来年三月末まで開設しています。ご利用ください。

▽対象　県内在住の婦人
▽相談内容
・家庭の経済生活について
・子どもの教育について
・家族関係について
・健康管理について
・余暇生活の設計について
▽相談方法　疑問や相談したいことを、はがき か手紙または電話で山口県婦人会館（山口市湯田温泉五丁目・TEL二一一四九）に申込ください。
▽お答え　日時を定めて面接相談に応じるほか、手紙や電話で返事をするので住所、氏名、電話番号を明記ください。

危険物取扱者試験

県は本年度二回目の危険物取扱者試験をつぎの要領で行います。

▽試験の種類
甲種、乙種第四類、丙種
▽試験日時
十一月十七日、午前十時から
▽場所（近くの会場のみ掲載）
山口市役所、宇部市役所
▽受験願書の受付期間
十月一日から十月二十日まで
▽受験手数料　甲種二千円、乙種二千円、丙種千六百円
▽その他
詳細については町災通防災対策室へ問い合せください。

国民健康保険が手当の引き上げ

国民健康保険（国保）の加入者が出産したり死亡したときには国保会計からお金が支払われますが十月一日からつぎのとおり引き上げられました。

助産費＝六万円（現行四万円）
葬祭費＝一万円（〃 五千円）
育児手当＝千円づつ六か月分（〃 五百円）

受けるための手続きは出生や死亡手続きに合わせて住民課国保年金係で申請ください。

宇部電報電話局営業窓口が移転

宇部電報電話局の増改築工事のため、営業窓口（加入課・料金課）が移転します。

これに伴い営業関係業務はすべて移転先の蛇子（えびす）庁舎で取り扱うことになり、本局では取り扱われませんので、ご用の方は蛇子仮営業所（宇部市大字小串字蛇子三三二一一・小松原通りバス停そば）へお出かけください。

労働者の最低賃金

山口労働基準局では、県内の全事業所の使用者、労働者に適用される「山口県最低賃金」をつぎのとおり決め、十月二十四日から効力を発行します。

使用者はこれらの最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。

一日　二三〇八円
一時間　二七六円
精勤手当は賃金

農業日誌をあっ施

町産業課は農業の動きや季節に応じた新しい農業技術や経営など生活改善の記事が書き込まれている農業日誌を予約申し込受付中です。予約特価一〇五〇円、十月二十五日までに申込みください。

県民手帳の申込みは

県統計協会では、毎年山口県民手帳を刊行していますが、今年も県民手帳（一九七八年版）の申込みを受付けています。

手帳には日記帳・名簿編・便覧編・統計資料編と豊富な内容で持ち歩ける情報源として、多くの人が利用しています。

申込みは区長さんを通して取りまとめています。締切り十月三十一日（月）・一冊二〇〇円です。

善意はここに

〈社会福祉協議会〉◇
◇善典返し▽五円＝藤本キヌ子さん（小南）は夫明義さんの。村田ツエ子さん（小南）は夫忠治さんの。▽三万円＝松崎精一さん（浜表）は妻キクさんの。

たばこは○○町内で。

10月のメモ

7日　盆栽教室（後1時半）
10日　町民体力つくりレクリューション大会（前9時・阿小）
11日　育児相談（後1時半）
14日　陶芸教室（後1時半・南祝魚谷宅）
15日　少年教育講座（後2時半）
18日　幼児相談及び三種配合（後1時）
19日　幼児学級（後1時半）
20日　あじのす大学体育祭（前9時半・阿中グランド）
〃　栄養教室（前10時）
21日　園芸教室（正午）
（会場の記入のないのは役場）

10月の納税

○　町県民税
○　国民健康保険税

ぼくの学校 わたしの学校

〔阿知須小〕
6日　集金日（給食）
11日　〃　（PTA会費）
13日　遠足・社会見学（全学年）
15日　貯金日
18日　青佐教育事務所計画訪問
25日　参観日（講演会・友愛セール）
27日～29日　郡科学展（秋穂小）
〔井関小〕
6日　PTA教育講演会
集金日
8日　休業測定
12日～14日　検便
13日　ジフテリア予防接種
15日　校内科学展
17日　遠足
22日　参観日・校内音楽会
25日　貯金日
〔阿知須中〕
6日　郡PTA・校長研修視察
16日　校内スケッチ大会
20日　郡新入体育大会
25・27日　中間テスト
27日　貯金日・簡易保険納入日
29日　郡中学ロードレース
11月2日　諸会費・給食費納入日
6日　三十周年記念文化祭

町民文化祭〃一万人のつどい〃

十月二十九日から展示会や芸能祭

町民文化祭実行委員会と町教育委員会主催の，町制三十周年記念第三回町民文化祭一万人の集い・がつぎのとおり開催されます。一般の出品，観覧を歓迎します。

期日　十月一二十九日・三十一日・十一月一・二・三日

会場　町役場及び阿知須農協

作品展・芸能　のど自慢大会・のど自慢大会の募集要領はつぎのとおりです。

●作品展の搬入，芸能大会日程

十月一二十九日

あじのす大学生作品搬入九時～十一時　展示準備十二時～三十一日

あじのす大学生文化祭（芸能大会及び作品展）

会場　町役場議会議場，会議室

時間　十三時二十分～

岩倉赤崎社は，寛文二年に大海浦赤崎社から勧請され（「防長風土注進案」），勧請にあたっては井関村・岐波村における農耕牛馬の死亡の多発があり，牛馬の祈願社として建立された。

このことから参拝者は岐波村内からも多くをみ，宝歴二年には祈願料として修理米の内から二石六斗が井関・岐波両村に与えられた同六年には距離的に参詣の不便なことから，岐波村稲荷明神への勧請が立願され認可されたが，春・秋の祭礼には江崎・下郷・嘉川等近郷からの参詣がたえず，牛馬祈願社としての地位にかわることがなかった。

腰輪踊りの初見は，西村家文書に「赤崎社神役腰輪踊雑用帳（文政二年）」があるが，これより先宝歴八年の『小郡文書本控』に「牛馬無難の御祈願として春秋両度地下立願仰付られ，今以年々御くじを入通夜念仏師其外御くじ第立願解相講申事」と念仏踊を奉納した記事がある。

この念仏踊りと腰輪踊りとの関連について，腰輪踊りの一名として念仏踊りの名があること，大海赤崎社において地域により腰輪踊念仏踊りの名があり踊り方に大きな差違のないこと。さらには岩倉赤崎社の社伝をあわせ考えるとき宝歴期にいう念仏踊りはのちの腰輪踊りと判断してまちがいなかろう。

町史編さん室だより⑱

赤崎社と腰輪踊り(一)

腰輪踊り，いわゆる腰輪踊りは赤崎社の祭礼に奉納され，同社と密接な関係にあった。

岩倉赤崎社は，寛文二年に大海浦赤崎社から勧請され（「防長風土注進案」），勧請にあたっては井関村・岐波村における農耕牛馬の死亡の多発があり，牛馬の祈願社として建立された。

このことから参拝者は岐波村内からも多くをみ，宝歴二年には祈願料として修理米の内から二石六斗が井関・岐波両村に与えられた同六年には距離的に参詣の不便なことから，岐波村稲荷明神への勧請が立願され認可されたが，春・秋の祭礼には江崎・下郷・嘉川等近郷からの参詣がたえず，牛馬祈願社としての地位にかわることがなかった。

腰輪踊りの初見は，西村家文書に「赤崎社神役腰輪踊雑用帳（文政二年）」があるが，これより先宝歴八年の『小郡文書本控』に「牛馬無難の御祈願として春秋両度地下立願仰付られ，今以年々御くじを入通夜念仏師其外御くじ第立願解相講申事」と念仏踊を奉納した記事がある。

この念仏踊りと腰輪踊りとの関連について，腰輪踊りの一名として念仏踊りの名があること，大海赤崎社において地域により腰輪踊念仏踊りの名があり踊り方に大きな差違のないこと。さらには岩倉赤崎社の社伝をあわせ考えるとき宝歴期にいう念仏踊りはのちの腰輪踊りと判断してまちがいなかろう。

〃おじいちゃん　おばあちゃん〃　元気で長生きして

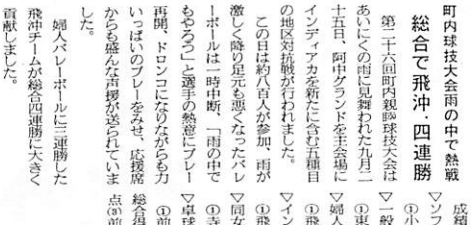
敬老会に390人出席

9月15日の敬老の日に本町の敬老会が阿知須中学校体育館で行われ，70歳以上654人が招待され，うち390人が出席しました。

9時30分から式典が行なわれ，町長式辞，来賓あいさつに続いて阿知須小学校1年西中博君（中村区・本町最高齢者西中衛門さんひ孫）が「ひいおじいさんは，日本一やさしいおじいさんです。まだまだ，じょうぶでながいきをしてほしいです。

おじいさん，おばあさんがたもいつまでもお元気で，楽しくながいきをして下さい。」と大きな声で作文を読みました。

式典後は浪曲，舞踊等の演芸を楽しみ12時過ぎ閉会しました。



共同募金　10月1日から　みんなで赤い羽根を

赤い羽根で福祉の充実

今年の目標額八十八万円

えません。

しかし，お互いにたすけあわなければ生きていけない。いや，そんな事を考えるまでもなく私達みんなで思いやりの心をもちたいと思います。

どうか，今年も，みなさんの愛の手で，ひとりでも多くの人々がしあわせになりますよう願うための町では今月二十五日までに地区の奉仕者を通じてご家庭からの浄財をお願いしております。

今年の目標額は

A目標額（県内総分）　三千九万円

B目標額（地域福祉事業分）　九万円

歳末たすけあい目標額　四十万円

赤い羽根で親まれる共同募金がやってまいりました。この募金は，十月一日から十二月三十一日までの間，A・B目標と歳末たすけあい募金の二つに分けて全国一斉に行なわれます。

不幸な子どもたちや，行き先のないお年寄り，重度心身障害児（者）などの施設はまだ充分とはいえません。

しかし，お互いにたすけあわなければ生きていけない。いや，そんな事を考えるまでもなく私達みんなで思いやりの心をもちたいと思います。

どうか，今年も，みなさんの愛の手で，ひとりでも多くの人々がしあわせになりますよう願うための町では今月二十五日までに地区の奉仕者を通じてご家庭からの浄財をお願いしております。

今年の目標額は

A目標額（県内総分）　三千九万円

B目標額（地域福祉事業分）　九万円

歳末たすけあい目標額　四十万円

県下一位に阿中の網田君

健康優良生徒で選ばれる

県教育委員会が主催する本年度の健康優良児童生徒に阿知須中学校二年生の網田誠君が県審査会まで進み，みごと県の健康優良生徒に選ばれました。

審査は町教育委員会から地区審査会（教育事務所）で調査票に基づいて審査され県審査会は九月九日県陸上競技場で地区審査会から推薦のあった児童生徒の身体測定・スポーツテスト・健康診断等の審査を行い，その結果網田君が県下から選ばれた男子生徒十人の代表となったわけです。

網田君は身長一七三・三センチ体重五九キログラム，胸囲八八・七センチ，座高九一・三センチと均整のとれた体型をしています。

（写真は網田誠君阿中本館前で）

バトミントンと陸上

全国青年大会に出場

九月四日美祢郡で開催された山口県青年大会で本町から出場したバトミントンと陸上（三種競技）がみごと優勝し，全国青年大会に県代表として出場します。

県内に働く青年が集うこの大会に本町からバレーボール男女，バトミントン，陸上，剣道に出場するなどかってない選手団を送り込みました。

バトミントンは男子シングル，男女ダブルス，女子シングルの四人で一チーム編成，一回戦の岩国市に接戦の末勝ち，後は決勝まで危げなく勝ち優勝したものです。

また陸上三種競技は八人で決勝を点検して事故防止に努めますがお気付きの点がありましたら施設課都市計画係へ連絡ください。

なお，町では期間中，公園や施設等の点検して事故防止に努めます。

町内球技大会雨の中で熱戦

総合で飛沖・四連勝

第二十六回町内親睦球技大会はあいにくの雨に見舞われた九月二十五日，阿中グランドを主会場にインディアカを新たに含む五種目の地区対抗戦が行われました。

この日は約八百人が参加，雨が激しく降り足元も悪くなったバレーボールは一時中断，「雨の中でもやろう」と選手の熱意にプレー再開，ドロンコになりながらも力いっぱいのプレーをみせ，応援席からも盛んな声援が送られていました。

婦人バレーボールは三連勝した飛沖チームが総合四連勝に大きく貢献しました。

成績はつぎのとおり

▽ソフトボール

①小古郷②目岡③飛沖，赤浜

▽一般バレーボール

①東条②赤浜③飛沖，前山

▽婦人バレーボール

①飛沖②砂郷③寺浜，玉川

▽インディアカ男子

①飛沖②鴨生原③源河，網田

▽同女子

①寺浜②中西③岩倉，東条

▽卓球

①前山②網田③中西，岩倉

総合得点①飛沖二三点②寺浜一六点③前山，東条一四点

役場の窓

◆・稲穂が黄金色に色づき始めるなり，朝夕は涼しくなり，スポーツシーズンの到来。九月四日に山口県青年オープンバレーボール大会，十一月一日阿中オープンバレーボール大会。十月三日阿小・井小運動会と目曝，祭日は何らかのスポーツ大会が行われたことになります。

◆・雨にたたられた町内球技大会グランドは七月に整備し，雨が降っても水たまりができないほど，水はけがよくなりましたが，バレーコートは昔のまま，狭いコートにネットをはさんで十八人。降り続く雨のなかドロンコの試合，靴をぬぎすて素足になる者，勝ち進むごとに着替える者，「まるで壁ドロをねるようなノオー」「こりゃー田植えが出来るあや－」などと言う者，「でも試合は伯仲，選手ひとりが，ずぶぬれ，ドロンコになりながら「運動はエノオー」とのこと。

国政に役立つ融資

十月は郵便貯金月間

郵政省は郵便貯金が国民の生活環境の改善に役立っていることを広く知ってもらうため，十月を「豊かなくらしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」として全国的に実施します。

郵便貯金として預けられた資金は，国の財政投融資の主要な原資として，農林漁業の近代化，福祉の増進や公共資金の充実に大きな役割を果たしています。

本町も，小学校や橋，道路の建設資金等の融資を受けています。

インディアカ同好会が発足し，会員募る

インディアカを月二十五日の町内球技大会に新たに加わりましたが，このほど同好会ができ，会員を募集しています。

練習日　毎週土曜日　午後七時三十分から一時間

会場　阿知須小学校講堂

申込み　町教育委員会（有二二五二）　郡良男（中村・有三九七六）山本明男（恵比須・TEL二五三七）

その他　性別を連絡のこと。

会費等については後日話し合いで決定。

町内の交通事故状況

1月からの集計（　）は9月分

人身事故	19	(0)
死者	2	(0)
傷者	21	(0)
物損事故	35	(6)

みんなの広場

あなたの文芸作品やご意見，お気づきのことなど未発表のものをお寄せください

短歌

砂三　藤水ミツノ

盆踊り身振り手振りもおもしろく
いろは口説きに合わせて踊る
小西　松尾　君代

あれをしてこれをしてと屢ゆわず
いこいなければ日日がたのしき
浜　正司ウメノ

中学生と石切り孫の作りたる料理
はうまし夕餉楽しも
北祝　原田　双恵

こつこつと幾度となく硝子戸に体
当りしてなきる蛾のあり
飛石　藤重　幾代

白き梨木の花涼しげに揺れてをり
夏終らんとする北の風
砂一　松代　二郎

干拓の遠き島より見慣れたる老松枯れて傾く哀し
砂三　桜井　文子

昨日今日うたる暑さを思いつつ鶏
沸騰せし平釜に基くせのあり湯炊きする飯早めに火を切る
小西　平海ツヤノ

夏休み終えて学校に帰り行く孫頑張れとホームに手を振る
小西　藤重アヤ子

打ち寄せる清の磯の潮にまじりみだれてからむ紅き天草
小西　徳本　喜一

友人が教えてくれたわが畑に蔓り小豆手で取り入れる
飛石　砂村ヤス子

綿ぎたる君子の祝いに夫と采て碗汁にうく柚子の香れり
浜　宮重カメオ

かたくなる心とべき言葉おもい蟬噪くひるを暫しまちおり
浜　石田サタ子

しやくなげの小さき鉢を風呂敷に母は遠く足ひきて来ぬ
岩西　中本　幸枝

窓明けし朝の雲山の清しさよ山峡の宿霧が流れる
源河　村井　薫

となりやの朝餉は高き塀を越え我が庭の松にすがりて咲きぬ

慶弔録

出生（おすこやかに）

父の名　続柄　子の名　月日　部落

伊藤良雄　長女　理恵8・22寺河内

高井則利　長女　利恵8・28野口

本永勝昭　二男　憲男9・1浜

安永達徳　長男　哲也9・10小東

隅野哲彦　二男　雅章9・14砂三

福来利彦　長男　昌彦9・16旦西

蔵谷　明　長女由香利9・21恵比須

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　月日　年令　部落

高井　唯子　9・15　47　砂三

田中隆男　孝子（武田）　9・23　68　岩西前

婚姻（おしあわせに）

藤重正雄　正枝（小松）　小東　南祝

岡本友満　扶美子（神原）　築地　宇部市

徳永勝正　洋子（石川）　宮城県栗駒町

岩辻　岩上

慶弔録

出生（おすこやかに）

父の名　続柄　子の名　月日　部落

伊藤良雄　長女　理恵8・22寺河内

高井則利　長女　利恵8・28野口

本永勝昭　二男　憲男9・1浜

安永達徳　長男　哲也9・10小東

隅野哲彦　二男　雅章9・14砂三

福来利彦　長男　昌彦9・16旦西

蔵谷　明　長女由香利9・21恵比須

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　月日　年令　部落

高井　唯子　9・15　47　砂三

田中隆男　孝子（武田）　9・23　68　岩西前

婚姻（おしあわせに）

藤重正雄　正枝（小松）　小東　南祝

岡本友満　扶美子（神原）　築地　宇部市

徳永勝正　洋子（石川）　宮城県栗駒町

岩辻　岩上